

ざいだん便り No.3

公益財団法人 岐阜県アイバンク・臓器移植推進財団

〒501-1194 岐阜市柳戸1番 | 岐阜大学医学部附属病院内
TEL/FAX (058) 215-6302 <https://gifu-transplant.jp/>



だれかの未来
応援宣言

グリーンリボンは移植医療の
シンボルマークです



ご挨拶

公益財団法人岐阜県アイバンク・臓器移植推進財団

理事長 伊在井 みどり

平素より当財団の事業活動に格別のご理解とご支援を賜り心から厚く御礼申し上げます。

当財団は、広く移植医療に関する知識の普及啓発及び臓器提供医療機関相互の協力体制の確立への助成等を行い、併せて移植医療を推進するために必要な事業を行い、もって県民の健康と福祉の向上を寄与することを目的とした県内で唯一の機関です。

2010年7月に改正臓器移植法が施行されて以降、脳死下での臓器提供件数は全国で増加傾向にあり、2024年度は139件で3年連続最多更新となりました。岐阜県でも県民の皆さまによる移植医療へのご理解ご協力もあり、法改正後～2024年度までに14件のご提供をいただきました。ご提供いただいたご本人様はもとより、ご家族様の崇高なお気持ちに敬意を表しますとともに、改めて心より感謝申し上げます。

しかしながら、脳死下臓器提供件数が全国で増加しているとは言え、1年間で移植を受けられる人は、わずか4%であるのが現状です。県内の移植希望者の待機年数も依然として長い状況にあります。

より充実した移植医療について、皆さまに正しくご理解いただけるよう今後も役職員一同一丸となり、更なる移植医療の推進を目指して引き続き尽力していく所存です。どうか今後とも一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、移植を受けられた方々のご健康の回復と、ご提供いただいた方々のご冥福を心よりお祈りいたします。



0120-78-1069

JOT 日本臓器移植ネットワーク

(公社) 日本臓器移植ネットワーク
普及啓発ポスター



アイバンクに連絡を

公益財団法人
岐阜県アイバンク・臓器移植推進財団
(058) 215-6302

058 アイバンク岐阜 058 日本臓器移植 058 日本臓器移植

2025年度アイバンクポスター

令和6年度事業報告

＊事業の詳細についてはホームページでもご覧いただけます

普及啓発事業

◎普及啓発物品の作成及びイベント等

- ・県オリジナルデザイン『グリーンリボンミナモ』
メモ帳 1,500個 ピンバッジ 1,000個
- ・選択肢提示用 岐阜県オリジナルリーフレット 600部
- ・献血車横 普及啓発＜4/18, 3/14岐阜大学医学部＞＜5/28岐阜協立大学＞
- ・岐阜大学医学部附属病院 バナー展示
看護週間＜5/13～5/17＞ 臓器移植推進週間＜10/8～10/15＞
- ・ふれあいサマーフェスティバル＜8/1, 2 O K Bふれあい会館＞
- ・岐阜市立中央図書館 移植医療関連図書の紹介と展示＜10/9～22＞
- ・グリーンライトアップ＜10/16～22 岐阜県庁展望デッキ・岐阜市役所庁舎＞
- ・岐阜市役所ロビー バナー・ポスター掲示＜10/16～18＞
- ・第42回ぎふ市民健康まつり＜10/20柳ヶ瀬グラッスル35＞
- ・第35回岐阜県農業フェスティバル＜10/26, 27岐阜県庁周辺＞



ミナモピンバッジ



農業フェスティバル

◎県内各関係機関及び関連施設等へ臓器提供意思表示カード・リーフレット・ポスター等の配布及び設置協力依頼

配布及び設置協力依頼先			【敬称略・（ ）内は施設数】
岐阜県	保健所(8)/分署センター(4)	市町村(42)	
透析施設(72)	5類型施設(12)	岐阜県眼科医会(50)	
岐阜県看護協会	教育機関(57)	教科書設置センター(43)	
高山西高校ウインドアンサンブル部	岐阜メモリアルセンター	岐阜県スポーツ協会	
大垣市体育連盟(18)	岐阜交通東部(株)	つばめ自動車(株)	

◎臓器移植普及推進月間（10月）院内パネル・ポスター展示協力医療機関

岐阜大学医学部附属病院・岐阜県総合医療センター・岐阜県立多治見病院・高山赤十字病院・中濃厚生病院・岐阜市民病院・松波総合病院・大垣徳洲会病院

◎講演

- ・『臓器提供と検視対応』『岐阜県の移植の現状』＜5/14岐阜県警察本部検視実務専科＞
- ・『臓器移植医療について』ゲストスピーチ
＜5/22岐阜大学医学部看護学科＞＜7/11下呂看護専門学校＞
- ・『臓器移植と岐阜県の現状』＜3/27大垣水都ライオンズクラブ第994回例会＞

◎メディア

『岐阜県医師会ラジオホームドクター』30秒アナウンスにて、10月臓器移植普及推進月間の案内
＜10/18, 25ぎふチャンラジオ＞

移植医療推進事業

◎臓器移植コーディネーター各施設訪問

- ・院内コーディネーター会議/委員会/院内研修/シミュレーション(動線確認・脳死判定・脳波測定・机上)等への出席、職員教育用Web資料提供、病院啓発等
- ・行政、臓器搬送及び検視対応関連機関等への訪問(関連書類の確認、対応、情報共有等)

【順不同・敬称略】

医療機関名		
岐阜大学医学部附属病院	岐阜県総合医療センター	岐阜市民病院
大垣市民病院	中濃厚生病院	岐阜県立多治見病院
高山赤十字病院	中部国際医療センター	東海中央病院
松波総合病院	羽島市民病院	大垣徳洲会病院
朝日大学病院	久美愛厚生病院	
関連機関名		
岐阜県保健医療課	岐阜県教育委員会	岐阜市保健所
岐阜県警察本部	岐阜県防災航空事務所	

◎会議・研修会等

県防災課防災航空隊・県警察航空隊・地域課 臓器搬送に係る合同会議<5/31>
令和6年度岐阜県院内臓器提供連絡調整員及び院内コーディネーター新任研修会<7/1>
第50回岐阜県院内臓器提供連絡調整員研修会<9/24 対面・Zoom併用開催>
献腎移植登録に係る実務者連絡会議<12/17>
第11回岐阜県臓器移植推進会議<2/13 対面 (Zoom視聴)>
第51回岐阜県院内臓器提供連絡調整員研修会<2/13 対面・Zoom併用開催>

◎令和6年度腎臓移植希望者組織適合検査の実施及び検査費用の助成

費用区分		新規腎臓移植登録希望者	更新腎臓移植登録希望者
検査費用(1人あたり)		31,000円	5,000円
内訳	自己負担額	5,000円	2,000円
	財団助成額	26,000円	3,000円

新規登録と組織適合検査助成額 @26,000×14名=364,000円(14名/県内在住者14名助成)

更新登録者の血清保存助成額 @3,000×132名=396,000円(133名/県内在住者132名助成) **助成額合計 760,000円**

◎コーディネート業務

【令和6年度献眼業務実績件数】

医療機関等からの連絡件数	6件
うち角膜提供に至った件数	3件
角膜移植件数	5件
うち県内施設にて移植	1件
県外施設にて移植	4件

【令和6年度臓器提供業務実績件数】

医療機関等からの連絡件数	27件
うち脳死下臓器提供に至った件数	3件
提供適応外件数	7件
家族説明件数	3件
腎臓移植件数(県内)	3件

令和6年度は3名の方が献眼してくださり、3名の方が臓器提供してくださいました。
心より感謝申し上げますとともに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

■角膜・腎臓の移植状況（岐阜県）

●角膜

区 分	31 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
移植希望者数	0 人	0 人	0 人	4 人	1 人	2 人
提供件数	2 件	3 件	3 件	2 件	3 件	3 件
移植件数	4 件	5 件	7 件	6 件	6 件	5 件

*角膜移植希望者数については各年度末現在の人数を示す

*移植件数については県外施設移植分を含む

●腎臓

区 分	31 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
移植希望者数	225 人	228 人	236 人	236 人	228 人	225 人
提供件数	0 件	2 件	1 件	1 件	0 件	3 件
移植人数	1 人	1 人	1 人	0 人	0 人	3 人

*腎移植希望者数については各年度末現在の人数を示す

*移植人数については県内施設移植分のみ

その他

◎理事会・評議員会の開催

- ・理事会 ①対面・zoom併用開催(6/5) ②みなし決議(1/24)
- ③対面・zoom併用開催(3/1)
- ・評議員会 ①対面・Zoom併用開催(6/25) ②みなし決議(2/8)

◎行政庁（岐阜県）による立入検査（7/9）



日本医療機能評価機構 病院機能評価 3rdG Ver3.0 認定 日本人間ドック学会機能評価認定施設 Ver4.0 認定

公立学校共済組合 東海中央病院

〒504-8601 各務原市蘇原東島町4丁目6番地2 病院長 藤原 道隆 058-382-3101(代表)

医療法人社団 誠道会 **各務原リハビリテーション病院**

各務原リハビリ透析センター 院長 磯野 倫夫

各務原市鵜沼山崎町 6-8-2 ☎058-384-8485

内科／小児科／脳神経内科／リハビリテーション科／
糖尿病・代謝内科／消化器内科／腎臓内科／循環器内科



医療法人社団 誠広会

平野総合病院

理事長 平野 聡子
院長 高田 信幸

岐阜市黒野176番地5 Tel 058-239-2325

 **下呂市立金山病院**

院長代行 木村 美香

〒509-1693 岐阜県下呂市金山町金山973番地6
TEL(0576)32-2121 FAX(0576)34-0006
<http://www.city.gero.lg.jp/site/kanayama-hp/>

医療法人社団 **大 誠 会**

■松岡内科クリニック
〒503-0856 大垣市新田町2丁目14番地
TEL 0584-89-1948 FAX 0584-89-1574

■大垣北クリニック
〒503-2321 安八郡神戸町末守737番1
TEL 0584-27-1050 FAX 0584-27-1051

■サンシャインM&Dクリニック
〒501-0236 瑞穂市本田174番地1
TEL 058-329-5522 FAX 058-329-5602




グリーンリボンキャンペーンの天使
ハーティー



アイパンクキャラクター
アイちゃん

岐阜県医師会ラジオホームドクター（令和7年6月6日放送分より）



日本移植学会元代議員・認定医
日本肝臓移植学会特別会員
松波総合病院移植外科

松波 英寿（当財団理事）

みなさん“移植”という言葉 お聞きになったことありますよね。まず思い浮かぶのは植物を掘り起こして、別の場所に植え直すことでしょうか？それも“移植”ですが、本日は人の臓器の“移植”特に最も多く行われている腎臓の移植の話を中心にお話をすすめます。

腎臓という臓器は、体の中の老廃物を処理して、尿を作って老廃物を体外に排泄する仕事を24時間していますが、その腎臓がいろんな原因で悪くなってくると、尿量が減少して体がむくみ、最終的には尿毒症になって人は死んでしまいます。そのような状況になってしまった人が生きていくには二つしか方法がなく、一つは 透析療法と言って、体の外に血液を出して機械で血液を濾過する操作を週3回繰り返すか、他の一つは他人から腎臓をもらう方法、すなわち腎臓移植です。

どうやって、人が人の腎臓をもらうのかを説明します。

【ドナーとレシピエント】

臓器の提供を行うことをドネーションといい、提供する人はドナーと呼ばれます。一方、臓器移植を受ける人をレシピエントと呼びます。

【死体移植と生体移植】

腎臓の提供には二つの方法があり、一つは 亡くなられた方から腎臓をいただく方法で、それを死体腎移植と呼び、最も薦められる治療法です。他の方法は、生きている家族らから臓器をもらう方法で、これを生体腎移植と呼びます。人には腎臓が二つあるので、条件を満たす人から腎臓を一ついただいても、ドナーは人生を全うすることが可能なので生体腎移植を行います。

何故 死体移植が推奨され、生体移植が次善の策かということ、死体から臓器をいただく方法は、ドナーはすでに死亡しているので、ドナーのリスクが全くないからです。生きているドナーからの臓器摘出は、できうる最大限の努力を重ねて行いますが、ドナーのリスクはゼロではないからです。

脳死移植が遅れている日本では、生体移植が盛んに行われますが、それが可能な臓器は腎臓、肝臓、子供に対する肺と限られます。人には心臓は一つしかなく、二つに割ることは不可能なので、絶対に生体心移植はできません。肝臓も一つしかありませんが、一つの肝臓をドナーの体内で二つに割ることが可能なので、割って摘出した肝臓を使って移植し、これを生体部分肝移植と呼びます。

【心停止後の臓器摘出と脳死下の臓器摘出】

死体移植は亡くなった方から臓器を摘出するのですが、これにも二種類あります。

奇妙な話だと思われると思いますが、“死亡”の定義には、二つあるからです。一つは いわゆる心臓が停止した状態、これを古典的な死亡とも呼びますが、すなわち“心臓死”です。他の一つは、心臓は動いているものの、脳が死んでしまった状態を“脳死”と呼び、脳死判定を行って脳死と診断した患者さんは、心臓が動いていても“脳死”すなわち“死亡”となるからです。

心臓が停止してから臓器を摘出し、移植する方法を心停止後移植と呼び、脳死から臓器を摘出し、移植する方法を脳死移植と呼び、この脳死移植が医学的には推奨されます。死体から摘出する腎臓、肝臓、肺、心臓、すい臓と言った 摘出臓器の“生き”が脳死移植の方がはるかに良いので、“生き”の良い臓器を移植すれば、レシピエントのリスクが下がるすなわち生存確率が上がるからです。

【臓器移植のメリット】

そもそも、肝移植や心移植、肺移植は、移植以外では生命を維持することが不可能な人に行う医療なので、成功した場合の恩恵は比較になりません。すなわち、新たな“いのち”が得られるのです。腎移植は受けなくても、透析医療で生存できますが、移植が成功すれば、医療機関に週3回通う必要がなくなり、毎日免疫抑制剤を飲まなければならないといった多少のハンディキャップはありますが、透析に比べると比較にならないほど“よい人生”を送ることが可能になります。

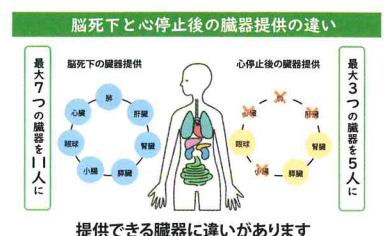
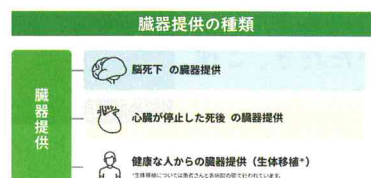
よく、“臓器を入れ替える”と言われますが、腎移植では、悪くなった本人の腎臓はそのままにしておいて、いただいた新たな腎臓は下腹部に置き、腎臓の動脈、静脈、尿を膀胱に送る尿管を再建して手術を終えます。肝移植では悪くなった患者さんの肝臓を取り出して、同じ場所に新たな肝臓を置いて、脈管を再建します。

それぞれの臓器移植の生存率は、そもそも移植が必要になった原因 すなわち原疾患によって異なりますが、年々良くなり、多くの移植を受けた患者さんが5年後に生存している確率は90%を超えています。

このように、移植医療の発展は目覚ましく、恩恵は多大了。“脳死”や“臓器移植”を身近な問題として 考えてみてはいかがでしょうか？

この領域の最近のトピックス

米国で遺伝子操作した豚の腎臓を人に移植して成功した。（異種移植）



臓器提供の意思表示にご協力ください

臓器提供の意思表示は、臓器を『提供する』という意味だけでなく、臓器を『提供しない』という意思も表示でき、どちらの意思も尊重されます。また、『提供しない』という意思表示がある場合には、ご本人の意思が尊重されるため、ご家族が提供を希望しても提供されることはありません。

ご家族が悩んだり、迷ったりしないようにご自分の意思を表示すること、そしてご家族や大切な人とお互いの意思を話すことが大切です。

意思表示には、皆さまの身近にあるマイナンバーカード及び運転免許証に、臓器提供の意思表示記入欄があります。特に、マイナンバーカードには顔写真がある表面の右下に小さく記入欄があり、また、マイナポータルアプリからはネット登録も可能です。臓器提供意思表示カード、(公社)日本臓器移植ネットワーク(JOT)のホームページでも臓器提供の意思を登録できます。

なお、内閣府の世論調査(速報値)によると、臓器提供の「意思を表示している人」が2割超に増加したことが分かりました。(2025年9月12日) 意思はいつでも変更できますし、『提供しない』という意思表示は年齢にかかわらず有効です。皆さんも意思表示をしてみませんか。

臓器提供の意思表示方法

1 マイナンバーカード



2 運転免許証



3 意思表示カード



4 インターネット



グリーンリボンは移植医療のシンボルマークです

グリーンリボンは、移植医療の象徴としてアメリカで1980年代に考案され、現在では世界的に使われています。グリーンは成長と新しいのちを意味するといわれ、“Gift of Life”(いのちの贈りもの)によって結ばれたドナー<臓器提供者>とレシピエント<臓器移植希望者>のいのちのつながりを表現しています。

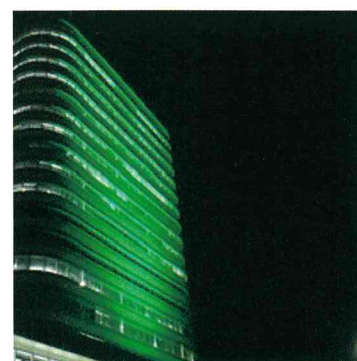
岐阜県では『清流の国ぎふ』マスコットキャラクター・ミナモがグリーンリボンに優しく手を添えて、移植医療を身近に感じていただくための「つながり」を表現したオリジナルデザイン『グリーンリボンミナモ』で普及啓発しております。

また、臓器移植法が施行された10月16日は「グリーンリボンデー」として、全国各地で施設等のグリーンライトアップが実施され、より多くの方に移植医療について理解していただく為に展開しています。

是非、移植医療を身近に感じていただき、ご理解のほどよろしくお願いいたします。



<ライトアップ> 岐阜県庁



岐阜市役所

貸借対照表

令和 7年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,885,331	6,085,007	△ 4,199,676
未収金	804,855	347,632	457,223
流動資産合計	2,690,186	6,432,639	△ 3,742,453
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金(基)	82,700,000	82,700,000	0
投資有価証券	39,976,900	0	39,976,900
普通預金(基)	21,266	40,000,000	△ 39,978,734
基本財産合計	122,698,166	122,700,000	△ 1,834
(2) 特定資産			
機器整備積立預金	1,512,504	1,511,680	824
特定資産合計	1,512,504	1,511,680	824
(3) その他固定資産			
什器備品	101,219	158,702	△ 57,483
電話加入権	76,440	76,440	0
その他固定資産合計	177,659	235,142	△ 57,483
固定資産合計	124,388,329	124,446,822	△ 58,493
資産合計	127,078,515	130,879,461	△ 3,800,946
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	53,669	216,457	△ 162,788
預り金	44,795	109,147	△ 64,352
流動負債合計	98,464	325,604	△ 227,140
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	98,464	325,604	△ 227,140
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	21,706,196	21,706,196	0
指定正味財産合計	21,706,196	21,706,196	0
(うち基本財産への充当額)	(20,200,000)	(20,200,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,506,196)	(1,506,196)	(0)
2. 一般正味財産	105,273,855	108,847,661	△ 3,573,806
(うち基本財産への充当額)	(102,498,166)	(102,500,000)	(△ 1,834)
(うち特定資産への充当額)	(6,308)	(5,484)	(824)
正味財産合計	126,980,051	130,553,857	△ 3,573,806
負債及び正味財産合計	127,078,515	130,879,461	△ 3,800,946

令和6年度賛助会員御芳名(順不同)

令和6年度 1,127,000円
特別会員様(敬称略) 825,000円

安八町	川辺町	垂井町	美濃市
池田町	北方町	土岐市	美濃加茂市
揖斐川町	岐阜市	富加町	本巣市
恵那市	郡上市	中津川市	山県市
大垣市	下呂市	羽島市	八百津町
大野町	神戸町	東白川村	養老町
海津市	坂祝町	飛騨市	輪之内町
各務原市	白川町	七宗町	(一社)岐阜県医師会
笠松町	白川村	瑞穂市	(一社)岐阜県薬剤師会
可児市	関ヶ原町	御嵩町	(公社)岐阜県看護協会

法人会員様(1口 10千円) 290,000円

操外科病院	様	高桑内科クリニック	様
岐阜清流病院	様	東可児病院	様
タジミ第一病院	様	うめま東クリニック	様
大垣北クリニック	様	松岡内科クリニック	様
新可児クリニック	様	東海中央病院	様
郡上市民病院	様	安八診療所	様
澤田病院	様	松波総合病院	様
太田メディカルクリニック	様	平野総合病院	様
各務原リハビリテーション病院	様	サンシャインM&Dクリニック	様
下呂市立金山病院	様	各務原そはらクリニック	様
中津川共立クリニック	様(2口)	中濃厚生病院	様
大垣徳洲会病院	様	(株)トオヤマ	様
城山病院	様	(株)トーカイ病院関連事業本部	様
岐阜交通東部(株)	様	(株)八神製作所	様

個人会員様(1口 2千円) 12,000円

小島 隆司 様(2口)	吉田 則彦 様(2口)
加藤 雅之 様(2口)	

令和6年度寄附募金御芳名(順不同)

令和6年度 964,170円
寄 附 (円)

ライオンズクラブ国際協会 334-B地区年次大会 様	100,000
ライオンズクラブ第1RZC(RC兼務) 様	143,168
ライオンズクラブ第2RZC(RC兼務) 様	99,073
ライオンズクラブ第1リジョン 様	435,000
高田 裕二 様	1,000
(株)やおせい燃料 様	18,500
小川 みさ子 様	20,000
岐阜県眼科医会 様	50,000
NPO法人岐阜県腎臓病協議会 様	30,000
匿名	2,000
匿名	2,000
匿名	2,000
合 計	902,741

募 金 (円)

天野眼科 様	10,399
木村眼科 様	8,232
木村内科 様	6,368
農業フェスティバル	18,466
たかとみ眼科 様	15,592
(一財)誠仁会 様	2,372
合 計	61,429

心からのご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

移植医療に関するお問い合わせ

角膜及び臓器提供のご連絡、ご相談、事前連絡等は当財団(058-215-6302)までご連絡ください。

なお、休日・時間外等は折り返しご連絡いたしますので、留守番電話にお名前とご連絡先を残していただきますようお願いいたします。

多臓器にわたる移植医療に関する出前講座／講師派遣(無償)、相談及び支援をいつでも行っております。ご不明な点やご相談などがございましたら、お気軽にご連絡ください。

連絡先

(公財)岐阜県アイバンク・臓器移植推進財団 TEL/FAX (058)215-6302

賛助会ご入会・ご支援のお願い

当財団は皆さまからの善意やご協力によって事業が行われています。当財団の趣旨にご賛同いただき、ご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

なお、賛助会にご入会いただいた方やご寄附等にご協力いただいた方につきましては、当財団ホームページ及び当機関紙で、御芳名を掲載させていただきます。匿名希望の方は、ご連絡ください。

● 賛助会費・寄附金振込先

賛助会員

法人会員／1口年額 10,000 円

個人会員／1口年額 2,000 円 ※口数に上限はありません

口座名

公益財団法人岐阜県アイバンク・臓器移植推進財団

ザイ)ギフケンアイバンク・ゾウキイショクスイシンザイダン

口座番号

十六銀行 黒野支店

普通預金 1579043

当財団への寄附金は、個人・法人を問わず法規に基づき申告により寄附金控除等の税の優遇処置を受けることができます。また、『税額控除対象法人』である当財団に対する個人の方の寄附又は賛助会費については、確定申告の際、従来の「所得控除」に加え「税額控除」のどちらか有利な方式を選択できます。

※詳細につきましては、お近くの税務署等へお問い合わせください。

編集後記

皆さまのご協力により、様々な活動を地道に取り組んでおります。改めて感謝申し上げます。

今後も更なる移植医療の推進に努めてまいりますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、移植を受けられた方々のご健康の回復と、ご提供いただいた方々に改めて敬意を表しますとともに心よりご冥福をお祈りいたします。

公益財団法人

岐阜県アイバンク・臓器移植推進財団

〒501-1194 岐阜市柳戸1番1 岐阜大学医学部附属病院内

TEL/FAX (058) 215-6302 <https://gifu-transplant.jp/>



だれかの未来
応援宣言

グリーンリボンが移植医療の
シンボルマークです